

CAFE BALCONY CAFE

CAFE BALCONY

カフェ・バルコニーの家

CAFE BALCONY

通信

平成24年1月号（第20号）

CAFE BALCONY CAFE BALCONY CAFE BALCONY



新年明けましておめでとうございます。

NP0 法人カフェ・バルコニーの家、千葉市地域活動支援センター地域の茶の間はおかげさまで2年目を迎えることができました。

本年も皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。

「カフェ・バルコニーの家通信」平成24年1月号をお届けします。

寒さも厳しく、冬真っ盛りです。防寒対策をしっかりして寒さ・乾燥に備えましょう



インフルエンザ・風邪が流行る時期です。手洗い・うがいを励行しましょう。



「カフェ・バルコニーの家」の活動紹介



磯辺二中の生徒さんがカフェ・バルコニーの家で活動体験しました。

1月7日午後、磯辺第二中学校の生徒さん5名、引率の先生1名がカフェ・バルコニーの家に来られました。メンバーと一緒に「書」を実際に体験し、交流会を行いました。

生徒さんもメンバーも最初は緊張していましたが、全員が順番に全員「書」を書き上げました。懇談会ではみな「書」に感激したと目を輝かせていました。これからも地域の方との交流を積極的に進めていきたいと思いました。



<磯辺第2中学校の生徒さんからいただいたメッセージ>

- 先日はお忙しい中、ありがとうございました。僕は“書”の時間で“希”を書いた野原です。覚えていますか？僕はそこで、様々な礼儀を習いました。みなさん心に傷をもっていると聞いていましたが、みんな本当に明るい人たちで、もっと時間があればたくさんおしゃべりしたかったです。最後に頂いた手作りクッキーはとてもおいしかったです。本当にありがとうございました。またどこかでお会いできたらうれしいです。
- カフェ・バルコニーで書道を通していろいろなことが学ぶことができ、書道の正式なやり方などを学びました。自分の今感じたことを書道の字ににじますことが大切だと言っていました。これからも感じた事を書道の字など書きたいと思います。
- カフェ・バルコニーの皆さんお元気ですか？先日はステキな体験をさせていただきありがとうございました。クッキーもとてもおいしかったです。地域のこのような活動で救われた人もたくさんいると思うし、私もとても元気をもらいました！ありがとうございました。
- カフェ・バルコニーでさせてもらった体験は、生きる事についてとても考えさせてもらいました。「今」や「丸」が自分の好きな文字、中でも「今」を書いたときはとてもすっきりしました。人には人の個性があること、今は生きている人にしか味わえないなど深い話を聞いてそのとおりで感じました。ありがとうございました。
- 私はカフェ・バルコニーへ行って、すごくたくさんのお話を「書」を通じて学ぶことができました。ふだんはあまり意識しないことも、この活動でたくさん考える事ができました。世の中には様々な人がそれぞれの生活をしていて、中にはいろいろ抱えている人もいることがわかったので、私たちが何かお手伝いすることで、みんなが暮らしやすい「まち」になればいいなと思いました。



検見川の浜、海岸大掃除に参加しました。

11月26日(土)私達は検見川の浜の海岸を大掃除しました。参加したのはメンバー5名スタッフ4名でした。

掃除の際は手分けをしたほうが作業しやすいということで2組ごとに分かれ掃除をしました。今回は他に学生の方も大勢参加されており、学生の通ったところはほとんどごみが掃除してある状態になっていてとてもきれいでした。また終わるころには木の枝なども含めて海岸のほとんどのごみが掃除されていたので良かったです。

今日は多くの方の頑張りのおかげでここまできれいにできたので、本当に感謝、感謝という気持ちです。

(高橋秀明)



きぼ一るでの物品販売：千葉市民活動フェアにて

11月18日、19日と2日間にわたり、きぼ一るで千葉市民活動フェアが開催されました。1日目はメンバー2人、スタッフ1名、2日目はメンバー3人とスタッフ2名で臨みました。

多くの出し物が出され物品が販売される中、私たちもお赤飯や煮物といったお惣菜を懸命に売りました。初日は天気が雨から曇りという中、苦戦を強いられましたが、見事ご飯類は完売、ほかの商品もほぼ完売に至り、皆さまのおかげで大成功を収めました。

また初日ということもあり、特設ステージでそれぞれのグループの活動紹介がなされる中私たちも壇上に立ち紹介を行いました。メンバーのスピーチはちょっと準備不足な感も否めませんでした、分かりやすく簡潔なスピーチで堂々としており好印象なスピーチができたと思えました。

2日目はあいにくの雨がしとしとという天気で人出の少なさが予想されましたが、その中でも1日目に負けないうらいメンバーは健闘し、全部売り切ることはできなかったものの多くの商品をお客様に届けることができました。

この2日間を通して参加させていただいて自分はこうやって販売の舞台に立てるということには多くの方の助力と助け合いがあってこそのもだと思えました。特にたくさんのお惣菜に関してはいつも朝の早くから一緒に準備をしてくださる方々の頑張りがなければ、全く実現できなかったでしょう。やはり当日作ったという事が一番の商品の価値につながるわけですので、私たちはこれからも品質第一で誠心誠意お客様に尽くしていきたいという思いを新たにしました。

(高橋秀明)



「クリスマスの集い」を開催しました。

12月20日、地域の茶の間(レストラン)において、クリスマスランチとアリア鑑賞の集いを開催しました。

スタッフ、メンバー、ボランティアさんが協力して、クリスマス特別メニューのランチを作り、加藤悦子(悦子 M.S.CatchBouquet)さんのアリアを鑑賞しました...

(加藤さんはハーバード大学音楽美学哲学博士で、ヨーロッパ、アメリカ、日本で演奏活動を続けていらっしゃいます。)

参加された満席のお客様は、慌ただしい年の瀬、楽しいひと時を過ごされ、満足された様子でした。



メンバーからのメッセージ



フットサルに参加して

10月27日に千葉ポートアリーナでフットサルに参加しました。

当日は簡単な自己紹介から始まり、自分ともう一人の男性メンバーだけレベルの高いグループに振り分けられ、いきなり試合形式で対戦しました。会場となったポートアリーナのコートは立派なコートで、しかも先に練習を始めていた人たちもレベルが高く若干緊張気味な自分。日ごろから体を動かすようにしていましたが、しんどかった。ボールをもらっても相手のプレスが厳しく、すぐ奪われたり、ドリブルで翻弄されたり、実際に体を動かしてみると、夢中になってボールを追ってしまった。

皆さんもフットサルをやってみませんか。きっと気持ちのいい汗をかけると思います。

(K・T)



私と園芸

私はカフェバルコニーの家に通い始めて6カ月になります。2007年の1月に統合失調症と診断され、その年の夏から美浜保健福祉センターのデイケアクラブに通い始めたのですが、内科の医者から勧められたカフェバルコニーの家へ食事がてら見学し、母も私も1日で気に入って、安心して通えそうだと思えました。次の週から通いだし、私が園芸をやりたいといひだし、花柄摘みと水やりを任されるようになり、植物の種まきをしたことのない私に種まきをさせてくれました。園芸チームのリーダーにしてもらい、公園の花壇を使えるように事務局長さんが市と交渉してくださって私の活動範囲を広げてくださってとても感謝しています。理事長さんと近い将来、カフェバルコニーの家で種から育てた花の苗を売ることができたらいいねと話しています。

(K・H)



カフェバルコニーの家からのお知らせ



1. カフェ・バルコニーの家のホームページをアップしました。
<http://www.cafe-balcony.jp> です。
2. NPO 法人「フェ・バルコニーの家」の理念に賛同頂き、ご支援下さる**賛助会員**を募っています
入会金 2,000 円 年会費 3,000 円 (1口) です。
賛助会員には通信を毎月お送りし、「カフェ・バルコニーの家」の諸行事にご招待いたします。

3. 「カフェ・バルコニーの家」の活動を支援して下さる**応援団を募集**しています。
年会費 1,000 円 (郵便振替 郵便振替 00180-2-322417
NPO 法人カフェ・バルコニーの家) 振込用紙は各郵便局にあります。
詳しくは郵便局で。又は「カフェ・バルコニーの家」にご持参下さい。
4. 1月7日(土)10:00~11:30 神奈川県立精神医療センター芹が谷病院院長
川副泰成先生を迎え、「**元気回復勉強会**」を開催します。
ご家族に加えて、メンバーの参加も可です。参加費は無料ですので是非ご参加
ください。
5. 自立支援医療を受けている方は、社会的自立のために当会の活動に体験参加
できます。(体験料 1日 200円)
6. 当会で2年間調理、接客訓練を受けた方は、**国家資格・調理師試験の
受験資格が得られます。**(調理実習免除)



ありがとうございました



寄附をいただきました

検見川浜ウィンドサーファー有志一同様(寄付金25,000円)
森井美恵子様(10,000円)、福島優子様(10,000円)、佐藤信男様(10,000円)
三納吉二様(50,000円)

<カフェ・バルコニーの家 通信 第20号 1月号>

- 発行場所 : カフェ・バルコニーの家
千葉県美浜区磯辺3-5-7
電話&FAX 043-377-3502
- 発行者 : 藪下 敦子
- 編集長 : 石川 恵一
- イラスト : 堀越 雅子
- HP : <http://www.cafe-balcony.jp>
- Email : cafe-balcony.mihama@cnc.jp